

2024年度第1回町田市防災会議 議事録

日時	2024年5月29日（水） 11時00分～11時40分												
場所	町田市庁舎3階 第一委員会室												
出席者 (敬称略)	<p>■会長 町田市 市長 石坂 丈一</p> <p>■委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町田市 副市長 榎本 悦次 ・町田市 副市長 櫻井 純 ・町田市議会 議長 木目田 英男 ・町田市議会総務常任委員会委員長 村まつ 俊孝 ・町田市議会健康福祉常任委員会 委員長 松岡 みゆき ・町田市議会文教社会常任委員会 委員長 佐々木 智子 ・町田市議会建設常任委員会 委員長 森本 せいや ・町田市議会災害対策委員会 委員長 藤田 学 ・一般社団法人 町田市医師会 (代理) 事務長阿部 斉人 ・公益社団法人 東京都町田市歯科医師会 (代理) 事務参与 笠原 裕至 ・一般社団法人 町田市薬剤師会 会長 佐藤 康行 ・東京都建設局南多摩東部建設事務所 所長 鈴木 直也 ・東京都水道局多摩給水管理事務所所長 野澤 光徳 ・町田市教育委員会 教育長 小池 慎一郎 ・警視庁町田警察署 代理 警備課長 名地 健二 ・警視庁南大沢警察署 代理 警備課長代理 小島 啓太 ・陸上自衛隊第1師団第1施設大隊 大隊長(代理) 第2中隊長 福留 大修 ・町田市消防団 団長 飯島 保彦 ・日本郵便(株)町田郵便局 局長 加藤 誠一郎 ・ヤマト運輸(株)町田中央営業所所長 矢崎 明人 ・東日本旅客鉄道(株)町田駅 駅長 菅原 邦彦 ・小田急電鉄(株)町田駅 管区長 熊澤 巖 ・東急電鉄(株)長津田駅 駅長 高橋 強 ・神奈川中央交通(株)町田営業所 営業所長 細谷 敏行 ・小田急バス(株)新百合ヶ丘営業所 所長 秋山 浩史 ・(株)NTT東日本東京西支店 (代理) NTT-ME 東京ブロック統括本部 東京西エリア統括部立川サービスセンタ長 古屋 拓生 ・東京電力パワーグリッド(株)多摩総支社総支社長 西村 幸治 ・東京ガス(株)東京西支店 支店長 宇賀神 俊介 ・一般社団法人 東京都LPガス協会南多摩支部町田部会 部会長加藤 良泰 ・町田市町内会・自治会連合会 会長 高橋 清人 ・立教大学 教授 杉浦 郁子 ・町田市民病院 (代理) 事務部総務課長 佐藤 公一 <p>(欠席委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人 東京都獣医師会町田支部 会長 羽太 真由美 ・東京消防庁町田消防署署長 黒崎 清貴 ・京王電鉄(株)相模原管区 管区長 小林 修 <p>■ 事務局 町田市防災安全部防災課</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>防災安全部長</td> <td>大貫</td> <td>防災課長</td> <td>宮坂</td> </tr> <tr> <td>担当課長</td> <td>佐藤</td> <td>担当係長</td> <td>清水</td> </tr> <tr> <td>担当係長</td> <td>西本</td> <td>主事</td> <td>野崎</td> </tr> </table>	防災安全部長	大貫	防災課長	宮坂	担当課長	佐藤	担当係長	清水	担当係長	西本	主事	野崎
防災安全部長	大貫	防災課長	宮坂										
担当課長	佐藤	担当係長	清水										
担当係長	西本	主事	野崎										

1. 開会

- 事務局開会

2. 挨拶

- 町田市長 石坂 丈一
 - ・ 日ごろから皆様には、支援及びご協力いただき、ありがとうございます。
 - ・ 今年2月の防災会議にて、町田市地域防災計画修正のご承認をいただきました。皆様にも修正を行うにあたり、ご支援をいただきありがとうございました。
 - ・ 能登半島地震から、5ヵ月が経とうとしておりますが、被害状況からもわかるように、行政だけでは災害対応は難しく、皆様との連携が不可欠となっております。
 - ・ 本日は闊達なご意見をいただければと思います。

<各委員による自己紹介>

3. 議題

2024年度 町田市総合防災訓練の実施について（案）

- 事務局説明
(資料1の説明)

<質疑>

- 【町田市議会健康福祉常任委員会 委員長 松岡 みゆき】
熊本地震では、避難者が体育館ではなく、自動車で生活していた方がいました。そこで、登山家の野口さんがテントを調達して、被災者にテントを提供しました。町田市は、2023年度に訓練や防災キャンプ行ったと聞いておりますが、ご質問が4点ございます。①町田市では、テントを何張用意しているのでしょうか。②どんな団体が訓練に参加したのでしょうか。③何人参加したのでしょうか。④市民からどんな感想がでたのか。また、市としてどんな反省があったのでしょうか。

→【事務局】

①につきましては、屋外用テントは960張となっております。②につきましては、町田第五小学校では、市や学校関係者、生徒と保護者を含めて行った。ひなた村については、市で参加者を集い、実施をしました。③につきましては、参加者は町田第五小学校で33名とひなた村のイベントで11名でした。④につきましては、概ね好評ではあったが、実施した季節の兼ね合いもあり、寒かったという意見がありました。市としましては、今後も備蓄の強化などを図っていきたいと考えております。

→【町田市議会健康福祉常任委員会 委員長 松岡 みゆき】

災害はいつ起こるかわかりません。季節によって必要な物も変わってきます。他市町村の事例などを確認していただき、研究をしていただきたい。

- 【町田市町内会・自治会連合会 会長 高橋 清人】

2点伺います。今年2月に新しい避難者推計が公表され、前回より避難者数が大きく減少しておりました。ただ、各避難施設に見てみると、体育館だけでは収まりきらない施設もあり、いざという時は、教室などを使うことになると思います。そういった時のためにも、防災や教育委員会、市の施設、民間の施設などと、災害時の対応についての検討会を設置していただきたい。

→【事務局】

各避難施設連絡会の中で、現在の段階でも各学校のプレイルームや各教室が使えるよう、教育委員会に話をしており、校長会や副校長会でも、周知を行っています。民間施設に対しても、調整を行っています。

→【町田市 市長 石坂 丈一】

検討会を設置するのか。

→【事務局】

設置する方向で検討いたします。

→【町田市町内会・自治会連合会 会長 高橋 清人】

もう1点、町内会・自治会連合会では、安否確認の方法を考えています。その中で「いちのいち」というアプリを導入しておりますが、アプリを使用するにあたり、電波の確保が必要となります。町田市として、災害時の電波確保をどう考えておりますでしょうか。

→【事務局】

避難施設の体育館に、Wi-Fi 設備の設置を予定しており、避難施設に来ていただければ使用できます。また、東京都が各市区町村に災害に強い衛星通信サービス機器を配布予定ですので、そういった物も活用していく予定です。それ以外についても、現在研究中です。

<審議>

⇒異議なしのため承認

4. 閉会